

CONTENTS

- 市長村長・水土里ネット理事長・市町村担当課長研修会開催 1
- 平成28年度県営土地改良事業新規地区の紹介…………… 2
- ほ場整備事業（経営体育成型）「鴻巣・行田地区」の概要 2
- ほ場整備事業（埼玉型）「下小坂・平塚地区」の概要…………… 3
- 農道整備事業（保全対策型）「埼玉地区」の概要…………… 3
- かんがい排水事業（基幹水利施設補修型）「庄内領Ⅱ期地区」の概要 4
- 平成28年度埼玉県多面的機能支援推進会議第1回研修会開催 4
- 平成28年度埼玉県水土里情報協議会通常総会…………… 5
- 第38回全日本中学生水の作文コンクール埼玉地方審査会入賞作品 6
- 2016 彩の国食と農林業ドリームフェスタのご案内…………… 7
- 水土里ネット職員研修会開催のお知らせ…………… 7
- 通常総会開催のお知らせ…………… 7
- 金利改定…………… 8
- 連合会日誌…………… 8
- 水土里ネットをPRしませんか…………… 8

埼玉の土地改良

豊祝（春日部市）



平成28年度 市町村長・水土里ネット理事長・ 市町村農政担当課長研修会を開催

去る8月19日(金)、鴻巣市のクレアこうのす「小ホール」において、市町村長、水土里ネット理事長、市町村農政担当課長を対象とした標記研修会が、155名という多数の参加のもと開催されました。

始めに、水土里ネットさいたまの柴田忠雄会長、農林水産省関東農政局農村振興部防災課の若田展正課長補佐、埼玉県農林部農村整備課 大岡早孝課長から挨拶があった後、次の項目について研修が行われました。

1 「農政新時代」～努力が報われる農林水産業の実現に向けて～

講師：農林水産省関東農政局埼玉支局総括農政推進官 中島 欽彦 氏

内容：農林水産分野におけるTPP対策について

2 「農地・農業用施設災害とBCP（業務継続計画）」

講師：農林水産省関東農政局農村振興部防災課 課長補佐 若田 展正 氏

内容：農林水産省の防災・減災対策、土地改良施設管理とBCP（大規模な災害や事故が発生した際に土地改良施設管理業務を継続するための対応計画）について

3 テーマ：「言葉と出会う人と出会う」・・・男女共同参画時代のなかで・・・

講師：フリーアナウンサー 遠藤 泰子 氏

女性の社会進出が今より難しかった昭和40年代から今日まで、アナウンサーとして第一線で活躍されている遠藤泰子さんに、今までに出会った忘れられない人と言葉について語っていただきました。



柴田会長あいさつ



遠藤泰子さんの講演

平成28年度県営事業新規地区の紹介

埼玉県農林部農村整備課

平成28年度も、数多くの地区が採択に至りました。
各地区の採択に当たり、関係土地改良区及び市町村担当者の方々のご協力に心から感謝申し上げます。
地域に即したきめ細やかな整備を推進していきますので、今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

平成28年度新規着工予定地区一覧

番号	事業名	地区名	関係市町村	受益面積	総事業費	主要工事計画
1	ほ場整備事業 (経営体育成型)	鴻巣・行田	行田市 鴻巣市	74.7ha	917,000千円	区画整理工74.7ha
2	ほ場整備事業 (埼玉型)	下小坂・平塚	川越市	31.4ha	408,000千円	区画拡大 A=23.15ha等
3	農道整備事業 (保全対策型)	埼葛	春日部市 杉戸町 松伏町	3,848ha	524,000千円	橋梁補修 8橋
4	かんがい排水事業 (基幹水利施設補修型)	庄内領Ⅱ期	春日部市 幸手市 杉戸町	331ha	200,000千円	用水路補修 L=645m

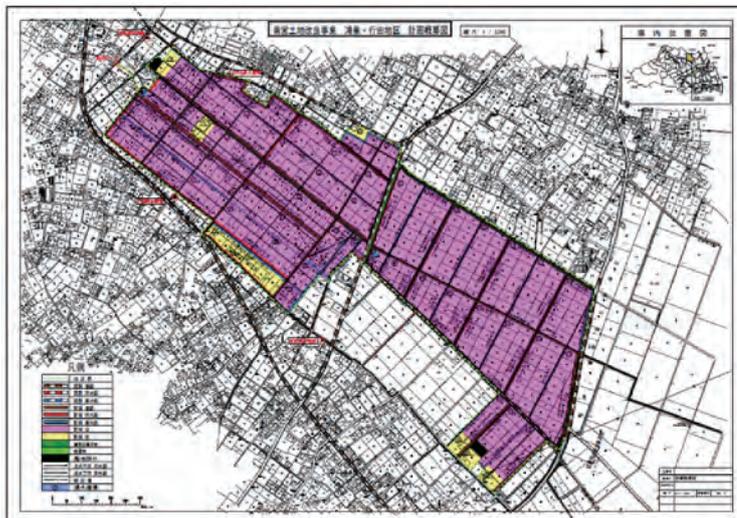
ほ場整備事業（経営体育成型）「鴻巣・行田地区」の概要

1 事業目的

本地区は県北東部に位置した鴻巣市、行田市に跨る地区面積89.4ha（現況農地面積79.8ha）の水田地帯である。
地区内の農地のうち、鴻巣市側は明治末期、行田市側は昭和30年代に10a区画に整備され、ほ場内の幹線水路は整備されているが、小用水路や小排水路の大半は未整備であることから、用水の適正な配分、排水の流出に支障をきたしており、農道も狭く未舗装であることから、営農作業に苦慮している状況にある。

このため、農業の生産性の向上を図るために必要な農地の大区画化・汎用化を行うことにより、担い手への農地集積の加速化を図り、本地区の農業競争力の強化を図るものである。

ほ場整備事業（経営体育成型）
「鴻巣・行田地区」【計画概要図】



2 事業費及び事業量

受益面積 74.7ha
(水田：70.7ha、畑：4.0ha)
総事業費 917,000千円(事務費抜き)
負担区分 国50%、県27.5%、市20.0%、
地元2.5%
事業内容 区画整理工 74.7ha
事業期間 平成28年度～平成33年度(予定)

3 関係市町村及び土地改良区

行田市、鴻巣市、
(仮称)鴻巣行田土地改良区

ほ場整備事業(埼玉型)「下小坂・平塚地区」の概要

1 事業目的

本地区は、川越市の北部の一級河川小畔川沿いに位置する現況農地面積31.9haの水田地帯である。農地は昭和29年から30年にかけて耕地整理を実施して10a区画で整備されたものの、現在の農業機械では区画が小さく、道路も狭いため、機械のすれ違いも困難である。水源は地区内に水利権がないため、すべて地下水ポンプを利用している。水路は用排分離されているものの、土水路が多いため、用水の適正配分や排水に支障をきたしている。さらに多くの農家には農業後継者がおらず、現状の農地状況では耕作放棄地が発生する恐れがあり、地元では危機感を持っている。

そのため、今後組織される予定の集落営農組織を地域の農業経営の中心とし、大規模営農に必要な不可欠な農地集積や基盤整備を迅速かつ低コストに実施することで、本地区の農業生産効率の向上及び農業競争力の強化を図るものである。

2 事業費及び事業量

受益面積 31.4ha
(水田：26.7ha、畑：4.7ha)
総事業費 408,000千円(事務費抜き)
負担区分 国50%、県27.5%、市22.5%
事業内容 区画拡大 23.15ha
事業期間 平成28年度～30年度(予定)

3 関係市町村及び土地改良区

川越市、下小坂・平塚地区土地改良組合



農道整備事業(保全対策型)「埼玉葛地区」の概要

1 事業目的

埼玉葛区域営農団地農道は、埼玉県最東部の水田を主とした農村地帯を南北に走る延長約19km、全幅9.0m、車道6.5mのアスファルト舗装道路である。広域農道として造成された路線の8橋梁は造成後35年以上経過し、一部老朽化が進んでいる他、昭和55年以前の道路橋示方書を基に設計していることから、大規模地震に対する耐震性が確保されておらず、地震発生時の安全確保と機能維持が重要な課題となっている。

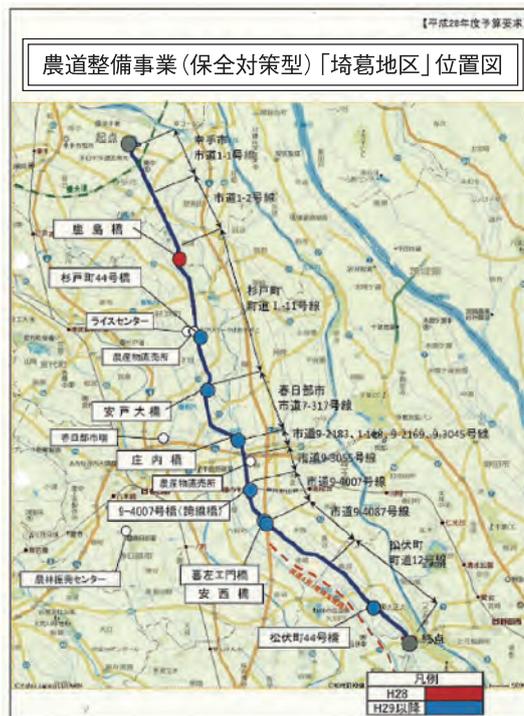
本地区はこれら8橋梁を対象に実施した点検診断結果に基づき、対策工の内容を検討したうえで、耐震補強及び補修工を行い、橋梁の保全や延命化を図るものである。

2 事業費及び事業量

受益面積 3,848ha(水田3,192ha、畑656ha)
総事業費 524,000千円(事務費抜き)
負担区分 国50.0%、県25.0%、市町25.0%
事業内容 橋梁補修8橋
事業期間 平成28年度～32年度

3 関係市町村及び土地改良区

春日部市、杉戸町、松伏町
庄内領用悪水路土地改良区



かんがい排水事業（基幹水利施設補修型）「庄内領Ⅱ期地区」の概要

1 事業目的

本地区は県営かんがい排水事業「木津内地区」として、昭和52年に造成され、江戸川と中川に挟まれた区域（春日部市、杉戸町）の331haを灌漑しています。しかしながら、供用開始から38年が経過し、不同沈下によるブロック積水路の変形や老朽化による漏水など施設の維持管理が困難な状態になっています。

そこで、安定的な営農を維持するため、保全対策工事を実施するものです。

2 事業費及び事業量

- 受益面積 331ha（水田331ha）
- 総事業費 200,000千円（事務費抜き）
- 負担区分 国50%、県25.0%、
市町10.0%、改良区15.0%
- 事業内容 用水路補修 L=645m
- 事業期間 平成28年度～平成31年度

3 関係市町村及び土地改良区

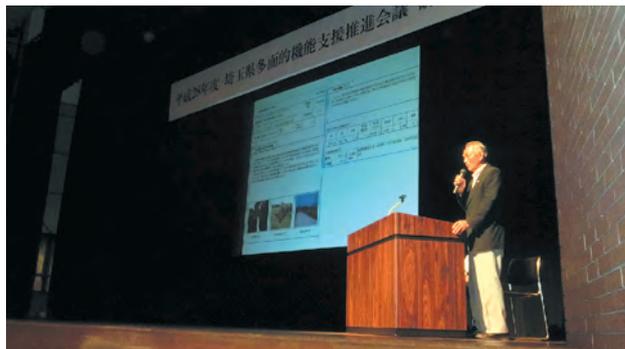
- 春日部市、幸手市、杉戸町
- 庄内領用悪水路土地改良区



平成28年度 埼玉県多面的機能支援推進会議第1回研修会 開催

去る9月7日(水) 熊谷市立文化センター文化会館ホールにて、県・市町村・各活動組織を対象に研修会が開催され、336名の参加者が水路の補修技術や先進事例などについて理解を深めました。

研修会第一部では関東農政局土地改良技術事務所保全技術課の野田竜也氏を招き、「農業用コンクリート水路の診断と簡易補修のポイント」の講演会が行われ、続く第二部では上里町産業振興課地域整備係長の岩田昌士氏と、上里町農地環境保全広域協会会長の内山英明氏が活動事例を発表しました。



研修会の様子

平成28年度 埼玉県水土里情報協議会通常総会

去る7月21日(木)、埼玉県土地改良事業団体連合会大会議室において、平成28年度埼玉県水土里情報協議会通常総会が、県、市町村、農業関係団体の運営会員18名により開催されました。

開会にあたり田嶋雄治会長（埼玉県土地改良事業団体連合会常務理事）より「日頃より、水土里情報の運用、推進に、ご協力をいただき感謝申し上げます。農村政策においては、県域地図情報システムを整備することで、事業主体間の情報共有と業務連携が進み、効率的な施策展開が可能となると期待されている。」との挨拶があった。

その後、田嶋会長が議長に就任し議事に入った。議案については、原案のとおり可決承認された。

なお、当日の提出議案は次のとおり

提出議案

- 議案第1号 平成27年度事業報告について
- 議案第2号 平成27年度収支決算について
- 議案第3号 平成28年度事業計画（案）について
- 議案第4号 平成28年度収支予算（案）について
- 議案第5号 埼玉県が行う農業関係事業における水土里情報システム及びデータの利用について



議事終了後、事務局より平成28年度埼玉県水土里情報システムの状況及び平成28年度の利活用団体数についての報告、埼玉県水土里情報システムの状況の説明があった。又、水土里情報システムの活用事例として、多面的機能支払い交付金での活用事例の紹介を行ない閉会となった。

おわりに、地図情報整備につきましてデータ提供して頂いた関係市町村の皆様には、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。今後も、埼玉県水土里情報システム利用の円滑な実施を図る為、データ更新についてご協力と、農地情報の積極的な活用を引続きお願い申し上げます。

※水土里情報システムの利用申込み、問合せについては、下記にお願いします。

埼玉県水土里情報協議会 事務局担当：矢崎、鯨井

TEL 048-530-7360 <http://www.saidoren.or.jp>

第38回全日本中学生水の作文コンクール 埼玉県地方審査会入賞作品

「水の日」(8月1日)と「水の週間」(8月1日～7日)は、水の貴重さや水資源開発の重要性に対する国民の理解と関心を深めるため、昭和52年に国で定められ、平成26年には「水の日」が法定化されました。

毎年この期間に水に関する様々な啓発行事が全国的に実施されています。その一環として、「水について考える」をテーマに、国と都道府県が共催で「全日本中学生水の作文コンクール」を実施しており、今年で38回目となります。

埼玉県は広い平野と豊かな自然に恵まれており、県土面積に占める河川の面積の割合にいたっては日本一です。

この豊かな水辺を貴重な財産として次代に引き継いでいく必要があります。

そこで県では、地域の住民等と協働し、「清流の復活」、「安らぎとにぎわいの空間創出」の2本柱により、川の再生に取り組んでいます。

今回のコンクールには、289編の応募がありました。その中から、特に優れた作品13編を埼玉県地方審査会において選定し、去る7月26日に表彰式を行いました。

このうち最優秀賞は山口夏果さんの「限りある資源、水」となりました。

また、鈴木珠生さんの「清らかな水流を守るために」、松田知紘さんの「飲める水道水」、水谷舞菜さんの「水道管と私たちの暮らし」の3編は、「水の特別賞」として埼玉県土地改良事業団体連合会から表彰されました。



★柴田会長あいさつ



★受賞者の皆様



★水の特別賞受賞 鈴木さん



★水の特別賞受賞 水谷さん

2016 彩の国 食と農林業ドリームフェスタの御案内

埼玉県農林部農村整備課

来る11月19日(土)、20日(日)に「2016 彩の国 食と農林業ドリームフェスタ」が開催されます。これは、都市と農村の交流を促し、埼玉県の農林水産業の一層の発展を図るために開催されるイベントです。開催日時や会場は以下のとおりです。

開催日時 平成28年11月19日(土)、20日(日)
9:00~15:30

会場 越谷市 しらこぼと水上公園

主な催し物

- 埼玉県農林水産業の紹介
- 農業農村整備事業の紹介
- グッズの配布

農村整備課もブースを開設し、農業農村整備事業に関連するパネルの展示やグッズの配布などを行います。皆様のご来場をお待ちしています。



昨年開催された「2015 彩の国 食と農林業ドリームフェスタ」の様子

水土里ネット職員研修会 開催のお知らせ

県内水土里ネット職員(事務職・技術職)を対象に、下記のとおり開催します。多数のご参加をお待ちしています。

と き 平成28年11月10日(木)~11日(金)
研修先 長野県拾ヶ堰(じゅっかせぎ)土地改良区
(長野県安曇野市堀金烏川2179-2)

★鴻巣駅から大型バスで移動します。

問い合わせ先 水土里ネットさいたま(農村整備課)
電話 048-530-7351

通常総会開催のお知らせ

本会の第60回通常総会を下記のとおり開催いたしますので、お知らせします。

と き 平成29年3月21日(火)
時 間 午前10時から
場 所 埼玉県県民健康センター(さいたま市)

問い合わせ先 水土里ネットさいたま(総務課)
電話 048-530-7335

農業基盤整備資金の金利改定について

財政融資資金金利等の改正に伴い、株式会社日本政策金融公庫の貸付金利が、下記のとおり 9 月 20 日付けで改定されました。

(単位：%)

区 分	改 訂 前					改 訂 後				
	融資期間にかかわらず	融資期間別（一例）				融資期間にかかわらず	融資期間別（一例）			
		5 年	10 年	15 年	20 年		5 年	10 年	15 年	20 年
都道府県営補助残	0.25	—	—	—	—	<u>0.35</u>	—	—	—	—
団体営補助残	0.10	—	—	—	—	<u>0.20</u>	—	—	—	—
非補助一般	0.10	—	—	—	—	<u>0.20</u>	—	—	—	—
非補助利子軽減	0.10	—	—	—	—	<u>0.20</u>	—	—	—	—
災害復旧	—	0.10	0.10	0.10	0.10	—	<u>0.20</u>	<u>0.20</u>	<u>0.20</u>	<u>0.20</u>

連合会日誌

開 催 日	会 議 ・ 行 事	開 催 地
8 月	1 日 加須土地改良推進協議会通常総会	加 須 市
	4 日 春日部土地改良推進協議会役員会・通常総会	春 日 部 市
	関東一都九県担当部課長会議	栃 木 県
	19 日 市町村長・水土里ネット理事長・農政担当課長研修会	鴻 巣 市
	26 日 埼玉県農業集落排水事業連絡協議会通常総会	鴻 巣 市
	31 日 埼玉県農道推進協議会通常総会	鴻 巣 市
9 月	2 日 農業農村整備事業推進に関する意見交換会及び情報交換会	さいたま市
	20 日 春日部土地改良推進協議会幹事会	幸 手 市
	26 日 埼玉県土地改良県営部会通常総会	鴻 巣 市
	30 日 関東一都九県水土里ネット第 2 回事務責任者会議	東 京 都
10 月	さいたま土地改良推進協議会幹事会	さいたま市
	3 日 東松山土地改良推進協議会幹事会	東 松 山 市
	5 日 秩父土地改良推進協議会幹事会	秩 父 市

水土里ネットをPRしませんか？

水土里ネットの紹介、イベント開催のお知らせ、地元にも古くから伝わる逸話・・・など水土里ネットに関係するものであれば何でも結構です。
私たちの水土里ネットを「埼玉の土地改良」を使って広くPRしてみませんか？
詳細については、お問い合わせください。

お 問 合 せ 先
水土里ネットさいたま 総務課 TEL048-530-7335

「疏水のある風景」 写真コンテスト2016 作品募集

最優秀賞
1万円商品券

田んぼや畑などの農地に水を届けるため、農業用水路が作られています。

農業用水路は「疏水(そすい)」と呼ばれ、食料生産のみならず、生態系保全・防火用水・雨雪の排水路・小水力発電など生活の様々な場面で活用されており、その総延長は約40万キロメートル。地球10周分という途方もない長さです。

日本全国を網の目のように流れる疏水は、農地を潤す一方で、人々の生活に融け込み、日本人の原風景とも言わべき見事な景観を創り出しています。

疏水が織りなす四季折々の景観や生活の様子など、身近で大切な「疏水のある風景」を奮ってご応募下さい。

- ◆題材／ 農業用水路などを含めた農村の景観や施設とともに生きる人々、生活の様子、
疏水を活用した地域づくりなど
- ◆応募方法／ 平成27年1月以降に撮影した未発表のもの、四つ切り又は四つ切りワイド
のプリント／応募票等詳細は下記URLまで
- ◆応募締切／ 平成29年1月27日(金) 消印有効
- ◆問い合わせ・送付先 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館4F
全国水土里ネット「疏水のある風景」写真コンテスト係 TEL03(3234)5480
<http://www.inakajin.or.jp>



主催 全国水土里ネット(全国土地改良事業団体連合会)・疏水ネットワーク
後援 農林水産省



水土里ネットさいたま
埼玉県土地改良事業団体連合会

〒360-0874 熊谷市籠原南二丁目83番地
TEL 048(530)7340 FAX 048(530)7370

<http://www.saidoren.or.jp/>

